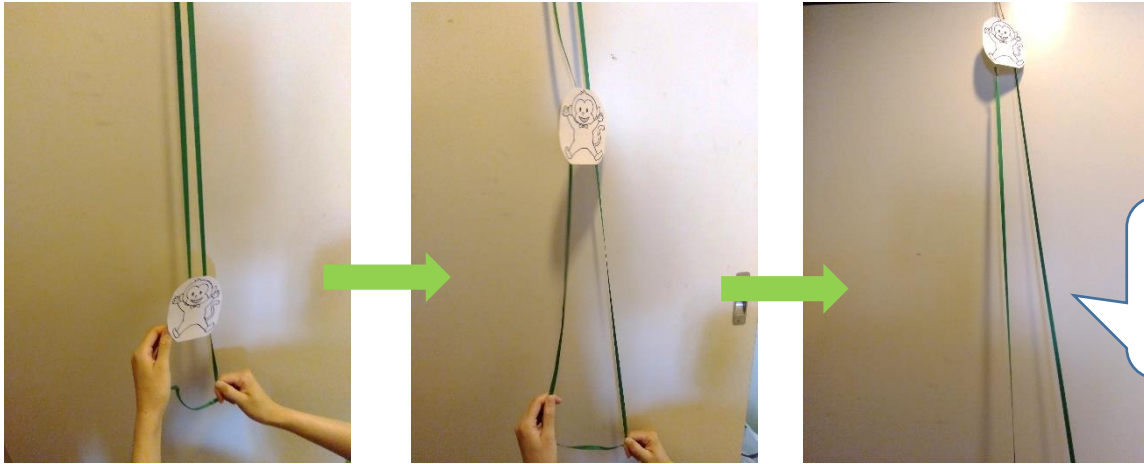


のぼるよぐんぐん

対象
3年生～
6年生



下のひもを、
左右かわりばんこ
にひっぱると・・・

ゴムは、ゴムの木のじゆ液から作られたり、石油などを合成して作られたりしています。わたしたちの身のまわりにはタイヤや消しゴムなど、様々な種類のゴムがあります。今回は、輪ゴムののびぢみする性質をいかして、上へぐんぐんとのぼる動きをするおもちゃを作しましょう。

【材料・道具】 えんぴつ、ネームペン、ハサミ、セロハンテープ、輪ゴム2つ、ストロー約8 cm、定規、ひっぱってもびないひも約3 m（たこ糸や細いリボン）、10 cm × 10 cmの紙（画用紙など厚みのある紙がよい。空き箱を切り取って白い紙をはるのもよいです。）



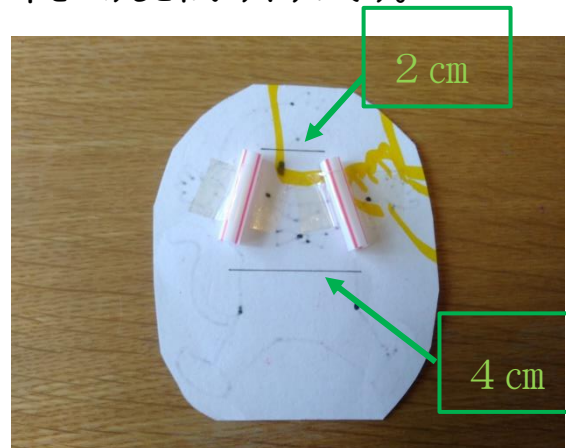
① 上へぐんぐんのぼったら楽しそうなものを考えて、えんぴつで紙にかきます。ネームペンでなぞります。



② 絵のまわりをはさみで丸く切ります。



③ 紙のうらがわに、半分に切ったストローをテープではります。この時、上は約2 cm、下は約4 cmの「八」のような形にします。先に定規ではかって印をつけるとわかりやすいです。



④ひもを約12cm切ります。ひもに輪ゴムを2つ通します。



⑤ひもをしっかりと結びます。



⑥長い方のひもを、ストローに通します。



⑦長い方のひものはじを、それぞれの輪ゴムにしっかりと結んだら、完成です。



☆あそぶときは、ひもを強くひっぱりすぎないようにしましょう。

☆たくさん作って、お家の人ときょうそうするのも楽しいですね。

動く仕組みを理解し、しかけを工夫して作る力や、動くと面白いものを発想する力が身に付きます。

